



## ★子育てで物や報酬を与えることは良い？悪い？

### 研究例 幼稚園児を3つのグループに分けた研究

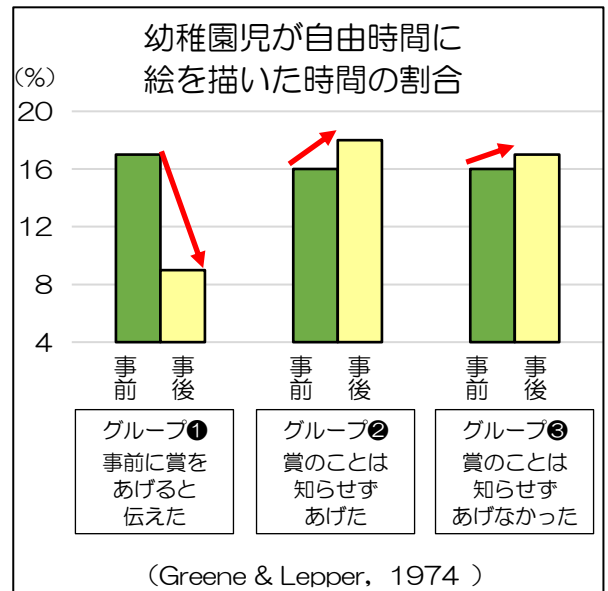
- 【グループ①】 絵が上手に描けると賞がもらえるよと伝えた。(交換条件付き)
- 【グループ②】 賞がもらえることを知らせず、絵を描いた後に賞を渡した。
- 【グループ③】 賞がもらえることを知らせず、描いた後に何も与えなかった。



#### 《結果》

【グループ①】だけが、賞をもらった後に絵を描くことへの興味が減ってしまいました。つまり、親が「～したら～してあげる」という『交換条件付きの報酬』は、子供の興味関心を下げる結果となりました。

うまくできたときに感嘆の声をあげたり、感謝したり、感心した点についてフィードバックしたり、一緒に喜んでハグしたり、お祝いをしたりすることは、物事に対する子供の興味関心を高めることに繋がるようです。



参考 WAVE 出版 (2019) : 世界に通用する子どもの育て方、p p,177~178

**【風をよむ】** 子供に物や報酬で行動を促すと、子供の行動基準に報酬の有無が重要視され、何事も対価がなければやらない子供になってしまうようです。「何の為に行動するのか」は大事なポイントです。親は子供が将来、一人の社会人として自分の為だけでなく周りの人の事も考え、思いやりをもって行動できる人に育ててもらいたいと願うと思います。そう願う時、私達大人は子供の生活の中によい行動、身につけてほしい態度があった時、よい行動であることを伝え、誉めることが大切です。子供は認められる事で、よい行動を学ぶのです。そして主体的に考えるようになり、のびのびと生きる力を身につけていくと思います。子供が欲しいのは物や報酬ではなく、親(大人)の応援と承認だと思います。  
(親愛児童センター 対馬市主任児童委員 やっさん)

☆直接メール配信も行っていますので、必要な方は下記アドレスへ連絡ください。  
☆学校の先生方へ：可能であれば、本用紙を印刷し子供たちへ配布していただければと思います。

**長崎県立対馬青年の家**  
TEL : 0920-83-0559  
E-mail : tsushima1186@sea.tocvtv.ne.jp

【対馬青年の家 Facebook】  
過去の資料も閲覧可能です。  
「いね」をお願いします。

